

4. 介護ロボットおよび介護支援機器・福祉用具の使用法（手順チェックリスト）

1) 介護リフト

(4) 介護リフトの使用手順および注意事項

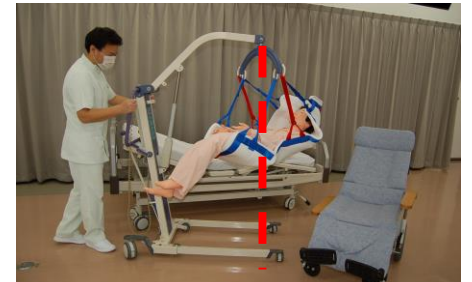
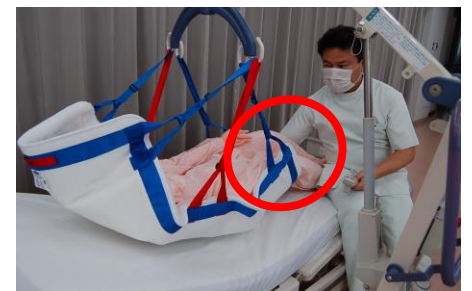
① つり上げ式床走行リフトの使用手順（チェックリスト）

㊦シート型つり具（パオ フルサイズ）のベッドから車椅子へ

項目	No.	手順	留意点や手順のねらい
使用前の点検	①	使用物品（スリング、リフト、リクライニング式車椅子）の準備と点検をする。	
使用前の準備	②	リフトの赤いボタンを右にひねりながら手前に引き出す。	
	③	リフトのブレーキは解除しておく	
介助開始時のコミュニケーション	④	利用者にあいさつをする。	
	⑤	これから行うことについての説明を行い、同意を得る。	
	⑥	利用者の体調を確認する。	
準備	⑦	リクライニング車椅子の背もたれを倒しておき、ベッド脇に配置しておく。	背もたれの角度は吊り上げたときの股関節の角度より少し倒しておくとうい。
つり具を利用者の下に敷く	⑧	対面の側臥位にし、つり具を利用者側半分を山折りにし、つり具の下側半分をさらに半分に折り曲げ、つり具の中央と背骨を合わせる。	上下の位置は、足側のストラップ位置が膝裏近辺となる。
	⑨	つり具を利用者の身体とベッドの間に押し込む。	仰臥位に戻すとき、身体とつり具がずれないようにするため。
	⑩	仰臥位に戻し、身体の下からつり具を引き出す。	



	⑪	つり具が中央にあることを確認する。	
ストラップをハンガーにかける	⑫	つり具の左右6ヵ所の取っ手と同じ色のストラップを着ける。 頭側：短いストラップ 足側：長いストラップ	ストラップの長さが頭側と足側で逆になると、つり上げた時にずり落ちる恐れがある。
	⑬	ベッドの膝と背をギャッジアップして、ストラップをハンガーにかける。	
つり上げ	⑭	スイッチを押し、つり上げる。	つり上げるときに、つり具が上方向に引かれないように、足側に引くようにしてつり上げる。
	⑮	ストラップに張力がかかり、臀部が浮き上がる寸前にスイッチを止め、「圧抜き」をする。 ・上腕部の圧迫をとる。 ・足を軽く持ち上げて圧迫を除去する。	
安全確認	⑯	ストラップのすべてがハンガーにフックにかかっていることを確認する。	ストラップがかかっていないとつり上げた時に外れ、落下事故の原因になる。
移乗	⑰	確認できたらスイッチを押してさらに上昇させ、片手で利用者の身体を抱く。	あまり高くつり上げる必要はない。
	⑱	リフトをリクライニング車椅子まで移動させる。	利用者の揺れを最小限にするため、利用者を中心にリフトを回転させる。



	⑱	リクライニング車椅子に着座する時、利用者の臀部の位置が合うように降ろす。	
	⑳	着座をしてから背を起こす。	車椅子上ではスリングシートを外さない。
移乗後の安全、安楽の確認	㉑	利用者の姿勢や衣服にゆがみ、ひねりがないか確認する。	
	㉒	利用者自身に苦痛や体調の悪化がないか確認する。	

